

●育児学級(保育付き).....

親子のやりとりによって育つものは

対象は0、2歳児の保護者
ことばの出始める時期や数
増え方などに目が向きがちで
すが、日々の生活経験や親を
中心とした人との関わりの中
でことばは生まれていきます。
ことばを育てることを中心に
親子のやりとりの素晴らしさ
(ちよびり難しさ)を考え
てみませんか。
8月8日(月)午前10時～正
午(保育受付は9時45分か
ら)、総合保健センターで
講師は言語聴覚士の時田篤依
さん。母子手帳を持参。

7月25日(月)(消印有効)
までに、往復はがきに氏名・
住所、電話番号、保育(お座
り)のできないお子さん(不
可)(希望の有無)(希望者はお
子さんの名前と年齢)、講師
に聞きたいこと、返信先を記
入し、〒181 0004 新川
6 35 28三鷹市総合保健セ
ンターへ申し込む。定員30
人、保育30人(いずれも申込
多数の場合は抽選)。
↓総合保健センター ☎46
3254

10月1日から医療証の
所得制限が変わります

乳幼児医療費の助成(乳)
を3歳児(満4歳に達した日
の月の末日)までのお子さん
に限り、保護者の年間所得に
よる制限を1千万円未満まで
緩和します。
法律により月の初日が誕
生日の場合、前月の末で年齢
が加算されます。
申請が必要の方
現在、所得制限をオーバ
ーした医療証を持っていない
が、10月から所得制限を満
たす方
現在、医療証を持って
いるが所得制限をオーバ
ーしている方、今年9月までにお子
さん(児童)が受給していない方
のうち、今年9月までにお子
さんが満1歳を迎えるため、
現在持っている医療証の有
効期限は切れてしまいが
新しい所得制限は満たしてい
ない方
今年度、医療証の現況届を
提出した方は自動的に所得を
判定しますので、申請の必要
はありません。
申請開始日 8月1日(月)か
ら、3歳以下のお子さんのい
る世帯には、8月以降順次案

告一人。
保育は平成18年1月から開
始
9月30日(金)までに子育て
支援室 ☎内線2669へ申
し込む。10月上旬に説明会を
予定。説明会後、選考のうえ
決定します。
くわしくは同室 ☎内線2
664へ。

ひとり親の就労のための
資格取得助成金
市内在住のひとり親家庭の
保護者が仕事に就く(見込み
も含む)にあたり、各種資格
を取得するための講習受講
料、専修学校などの授業料を
助成します。
助成限度額 4万円
申請期間 資格取得後6カ
月以内
申請時に必要なもの ひ
と親であることを証明する
もの(住民票、児童扶養手当
証明書など)、受講料など
の金額を証明するもの(領収
書、振込証明など)、資格
の取得を証明するもの、就
労を証明するもの、振り込
み先、印鑑
くわしくは子育て支援室
☎内線2673へ。

ひとり親家庭東京サマー
ランド日帰りツアー
三鷹市社会福祉協議会主
催。対象は市内在住で、子
どもが18歳未満のひとり親家
庭。
8月27日(土)午前8時30分
～午後5時30分(予定)。参加
費は3歳～小学生500円、中
学生以上1千円。生活保護世
帯は1世帯1千円。昼食付き。
7月19日(火)～8月9日(火)
に同協議会 ☎46 1108
へ申し込む。先着80人。

心の輪を広げる体験作
文と障害者週間の
ポスターを募集

心を開き、心を開く体験作
文の募集。小学生、中学生、
高校生、一般市民の3部門
(賞、入賞、奨励賞)の小学
部・中部・高等部の児童生
徒を含む。
内容 障がいのある人とな
い人の心のふれあいの体験を
つづいたもの。400字詰め原
稿用紙で、小学生と中学生は
2～4枚程度、高校生・一般
市民は4～6枚程度。
障害者週間のポスター
応募区分 小学生、中学生
の2部門(賞、入賞、奨励学
校の小学部・中部の児童生
徒を含む)。
内容 障がいのある人とな
い人の相互理解を促進するもの。
画用紙B3判または四つ切り。
最優秀賞1点は「障害者週
間のポスター」(内閣府)の原画
として使用します。
応募期間 9月2日(金)必
着)まで。
くわしくは東京都福祉保健
局 ☎http://www.tokushi

企業 福祉施設 福祉ボラン
ティア団体 行政などと協力
して地域の福祉を推進する団
体です。
会員の種類 個人会員 500
円、賛助会員 3千円、法人
会員 5千円、特別賛助会
員 1万円以上(金額は年額
1口)。
↓同協議会 ☎46 110

市民協働センター
登録団体懇談会
7月29日(金)午後7時～9
時 同センターで。今秋完成
予定のオープンスペース(水
まわり付き)の配置説明も行
います。市民協働センターに
興味のある方もお気軽にご参
加ください。
当日 直接会場へ。
↓同センター ☎46 000

中近東文化センター
寄付講座
中近東における美
術の発展と文化交流
武蔵野市教育委員会主催
武蔵野市寄付講座に三鷹市民
も参加できます。対象は在勤
在学を含む18歳以上の市民

大沢の堀江高治さんが
善行表彰銀賞を受賞しました

6月2日東京国際フォー
ラムにおいて、大沢在住の堀江
高治さんが(社)日本善行会か
ら善行銀賞を贈られました。
永年、難子を通して青少年の
健全育成、郷土芸能の保存・
普及・伝承に貢献したこと
が認められたものです。
同会は福祉の向上や青少年の
健全育成等に関する社会貢献活
動を表彰し、善行活動の継続と
発展を応援する団体です。

平成17年度多摩地域要約
筆記士養成講習会
手記習得の困難な中途失職
者とのコミュニケーション手
段としての要約筆記技術を習
得します。対象は聴覚障がい
者の福祉に理解と熱意があ
り、講習会修了後に登録要
約筆記士として派遣依頼に応
じ、かつ研修に参加できるこ
と、高等学校卒業程度の学
力を有する方。選考試験あり。
9月26日(月)～平成18年2月20
日の月曜日午前10時～正午
(全20回)、東京都多摩障害者
スポーツセンターで。教材費
は3千500円。
8月1日(月)～25日(木)(消印
有効)に「〒163 8001 新
宿区西新宿2 8 1 NPO
東京都中途失職・難聴者協
会」へ申し込む。
事前に同会 ☎03 59
19 2421へお問い合わせ
ください。

三鷹市社会福祉協議会
「紙で動く彫刻を作ろう」
7月6日に羽沢小で風をモチーフにした作品を多く手
がける彫刻家の高田洋一さんを講師に迎え、出張授業
が行われました。
紙で作った彫刻とはケント紙で作る『やじるべ』
子どもたちは紙に切り込みを入れたり、違う紙を貼
り合わせたりと、さまざまな方法で左右のバランスを
とりながら「彫刻」を完成させていきました。
「美術が特別の存在ではなく、普通の人が日常生活の
中で話題とできるよ
う、芸術家は美術へ
の入口をつくらなけ
ればならない」と高
田先生は今回の出張
授業における思いを
語ってくれました。

三鷹市社会福祉協議会
「紙で動く彫刻を作ろう」
7月6日に羽沢小で風をモチーフにした作品を多く手
がける彫刻家の高田洋一さんを講師に迎え、出張授業
が行われました。
紙で作った彫刻とはケント紙で作る『やじるべ』
子どもたちは紙に切り込みを入れたり、違う紙を貼
り合わせたりと、さまざまな方法で左右のバランスを
とりながら「彫刻」を完成させていきました。
「美術が特別の存在ではなく、普通の人が日常生活の
中で話題とできるよ
う、芸術家は美術へ
の入口をつくらなけ
ればならない」と高
田先生は今回の出張
授業における思いを
語ってくれました。

三鷹市社会福祉協議会
「紙で動く彫刻を作ろう」
7月6日に羽沢小で風をモチーフにした作品を多く手
がける彫刻家の高田洋一さんを講師に迎え、出張授業
が行われました。
紙で作った彫刻とはケント紙で作る『やじるべ』
子どもたちは紙に切り込みを入れたり、違う紙を貼
り合わせたりと、さまざまな方法で左右のバランスを
とりながら「彫刻」を完成させていきました。
「美術が特別の存在ではなく、普通の人が日常生活の
中で話題とできるよ
う、芸術家は美術へ
の入口をつくらなけ
ればならない」と高
田先生は今回の出張
授業における思いを
語ってくれました。

三鷹市社会福祉協議会
「紙で動く彫刻を作ろう」
7月6日に羽沢小で風をモチーフにした作品を多く手
がける彫刻家の高田洋一さんを講師に迎え、出張授業
が行われました。
紙で作った彫刻とはケント紙で作る『やじるべ』
子どもたちは紙に切り込みを入れたり、違う紙を貼
り合わせたりと、さまざまな方法で左右のバランスを
とりながら「彫刻」を完成させていきました。
「美術が特別の存在ではなく、普通の人が日常生活の
中で話題とできるよ
う、芸術家は美術へ
の入口をつくらなけ
ればならない」と高
田先生は今回の出張
授業における思いを
語ってくれました。

三鷹市社会福祉協議会
「紙で動く彫刻を作ろう」
7月6日に羽沢小で風をモチーフにした作品を多く手
がける彫刻家の高田洋一さんを講師に迎え、出張授業
が行われました。
紙で作った彫刻とはケント紙で作る『やじるべ』
子どもたちは紙に切り込みを入れたり、違う紙を貼
り合わせたりと、さまざまな方法で左右のバランスを
とりながら「彫刻」を完成させていきました。
「美術が特別の存在ではなく、普通の人が日常生活の
中で話題とできるよ
う、芸術家は美術へ
の入口をつくらなけ
ればならない」と高
田先生は今回の出張
授業における思いを
語ってくれました。

三鷹市社会福祉協議会
「紙で動く彫刻を作ろう」
7月6日に羽沢小で風をモチーフにした作品を多く手
がける彫刻家の高田洋一さんを講師に迎え、出張授業
が行われました。
紙で作った彫刻とはケント紙で作る『やじるべ』
子どもたちは紙に切り込みを入れたり、違う紙を貼
り合わせたりと、さまざまな方法で左右のバランスを
とりながら「彫刻」を完成させていきました。
「美術が特別の存在ではなく、普通の人が日常生活の
中で話題とできるよ
う、芸術家は美術へ
の入口をつくらなけ
ればならない」と高
田先生は今回の出張
授業における思いを
語ってくれました。

三鷹市社会福祉協議会
「紙で動く彫刻を作ろう」
7月6日に羽沢小で風をモチーフにした作品を多く手
がける彫刻家の高田洋一さんを講師に迎え、出張授業
が行われました。
紙で作った彫刻とはケント紙で作る『やじるべ』
子どもたちは紙に切り込みを入れたり、違う紙を貼
り合わせたりと、さまざまな方法で左右のバランスを
とりながら「彫刻」を完成させていきました。
「美術が特別の存在ではなく、普通の人が日常生活の
中で話題とできるよ
う、芸術家は美術へ
の入口をつくらなけ
ればならない」と高
田先生は今回の出張
授業における思いを
語ってくれました。

三鷹市社会福祉協議会
「紙で動く彫刻を作ろう」
7月6日に羽沢小で風をモチーフにした作品を多く手
がける彫刻家の高田洋一さんを講師に迎え、出張授業
が行われました。
紙で作った彫刻とはケント紙で作る『やじるべ』
子どもたちは紙に切り込みを入れたり、違う紙を貼
り合わせたりと、さまざまな方法で左右のバランスを
とりながら「彫刻」を完成させていきました。
「美術が特別の存在ではなく、普通の人が日常生活の
中で話題とできるよ
う、芸術家は美術へ
の入口をつくらなけ
ればならない」と高
田先生は今回の出張
授業における思いを
語ってくれました。

三鷹市社会福祉協議会
「紙で動く彫刻を作ろう」
7月6日に羽沢小で風をモチーフにした作品を多く手
がける彫刻家の高田洋一さんを講師に迎え、出張授業
が行われました。
紙で作った彫刻とはケント紙で作る『やじるべ』
子どもたちは紙に切り込みを入れたり、違う紙を貼
り合わせたりと、さまざまな方法で左右のバランスを
とりながら「彫刻」を完成させていきました。
「美術が特別の存在ではなく、普通の人が日常生活の
中で話題とできるよ
う、芸術家は美術へ
の入口をつくらなけ
ればならない」と高
田先生は今回の出張
授業における思いを
語ってくれました。

三鷹市社会福祉協議会
「紙で動く彫刻を作ろう」
7月6日に羽沢小で風をモチーフにした作品を多く手
がける彫刻家の高田洋一さんを講師に迎え、出張授業
が行われました。
紙で作った彫刻とはケント紙で作る『やじるべ』
子どもたちは紙に切り込みを入れたり、違う紙を貼
り合わせたりと、さまざまな方法で左右のバランスを
とりながら「彫刻」を完成させていきました。
「美術が特別の存在ではなく、普通の人が日常生活の
中で話題とできるよ
う、芸術家は美術へ
の入口をつくらなけ
ればならない」と高
田先生は今回の出張
授業における思いを
語ってくれました。

三鷹市社会福祉協議会
「紙で動く彫刻を作ろう」
7月6日に羽沢小で風をモチーフにした作品を多く手
がける彫刻家の高田洋一さんを講師に迎え、出張授業
が行われました。
紙で作った彫刻とはケント紙で作る『やじるべ』
子どもたちは紙に切り込みを入れたり、違う紙を貼
り合わせたりと、さまざまな方法で左右のバランスを
とりながら「彫刻」を完成させていきました。
「美術が特別の存在ではなく、普通の人が日常生活の
中で話題とできるよ
う、芸術家は美術へ
の入口をつくらなけ
ればならない」と高
田先生は今回の出張
授業における思いを
語ってくれました。

三鷹市社会福祉協議会
「紙で動く彫刻を作ろう」
7月6日に羽沢小で風をモチーフにした作品を多く手
がける彫刻家の高田洋一さんを講師に迎え、出張授業
が行われました。
紙で作った彫刻とはケント紙で作る『やじるべ』
子どもたちは紙に切り込みを入れたり、違う紙を貼
り合わせたりと、さまざまな方法で左右のバランスを
とりながら「彫刻」を完成させていきました。
「美術が特別の存在ではなく、普通の人が日常生活の
中で話題とできるよ
う、芸術家は美術へ
の入口をつくらなけ
ればならない」と高
田先生は今回の出張
授業における思いを
語ってくれました。

三鷹市社会福祉協議会
「紙で動く彫刻を作ろう」
7月6日に羽沢小で風をモチーフにした作品を多く手
がける彫刻家の高田洋一さんを講師に迎え、出張授業
が行われました。
紙で作った彫刻とはケント紙で作る『やじるべ』
子どもたちは紙に切り込みを入れたり、違う紙を貼
り合わせたりと、さまざまな方法で左右のバランスを
とりながら「彫刻」を完成させていきました。
「美術が特別の存在ではなく、普通の人が日常生活の
中で話題とできるよ
う、芸術家は美術へ
の入口をつくらなけ
ればならない」と高
田先生は今回の出張
授業における思いを
語ってくれました。

三鷹市社会福祉協議会
「紙で動く彫刻を作ろう」
7月6日に羽沢小で風をモチーフにした作品を多く手
がける彫刻家の高田洋一さんを講師に迎え、出張授業
が行われました。
紙で作った彫刻とはケント紙で作る『やじるべ』
子どもたちは紙に切り込みを入れたり、違う紙を貼
り合わせたりと、さまざまな方法で左右のバランスを
とりながら「彫刻」を完成させていきました。
「美術が特別の存在ではなく、普通の人が日常生活の
中で話題とできるよ
う、芸術家は美術へ
の入口をつくらなけ
ればならない」と高
田先生は今回の出張
授業における思いを
語ってくれました。


三鷹市社会福祉協議会
「紙で動く彫刻を作ろう」
7月6日に羽沢小で風をモチーフにした作品を多く手
がける彫刻家の高田洋一さんを講師に迎え、出張授業
が行われました。
紙で作った彫刻とはケント紙で作る『やじるべ』
子どもたちは紙に切り込みを入れたり、違う紙を貼
り合わせたりと、さまざまな方法で左右のバランスを
とりながら「彫刻」を完成させていきました。
「美術が特別の存在ではなく、普通の人が日常生活の
中で話題とできるよ
う、芸術家は美術へ
の入口をつくらなけ
ればならない」と高
田先生は今回の出張
授業における思いを
語ってくれました。

今年度、医療証の現況届を
提出した方は自動的に所得を
判定しますので、申請の必要
はありません。
申請開始日 8月1日(月)か
ら、3歳以下のお子さんのい
る世帯には、8月以降順次案

今年度、医療証の現況届を
提出した方は自動的に所得を
判定しますので、申請の必要
はありません。
申請開始日 8月1日(月)か
ら、3歳以下のお子さんのい
る世帯には、8月以降順次案

今年度、医療証の現況届を
提出した方は自動的に所得を
判定しますので、申請の必要
はありません。
申請開始日 8月1日(月)か
ら、3歳以下のお子さんのい
る世帯には、8月以降順次案

風の芸術家がやってきた
「紙で動く彫刻を作ろう」
7月6日に羽沢小で風をモチーフにした作品を多く手
がける彫刻家の高田洋一さんを講師に迎え、出張授業
が行われました。
紙で作った彫刻とはケント紙で作る『やじるべ』
子どもたちは紙に切り込みを入れたり、違う紙を貼
り合わせたりと、さまざまな方法で左右のバランスを
とりながら「彫刻」を完成させていきました。
「美術が特別の存在ではなく、普通の人が日常生活の
中で話題とできるよ
う、芸術家は美術へ
の入口をつくらなけ
ればならない」と高
田先生は今回の出張
授業における思いを
語ってくれました。



「美術が特別の存在ではなく、普通の人が日常生活の
中で話題とできるよ
う、芸術家は美術へ
の入口をつくらなけ
ればならない」と高
田先生は今回の出張
授業における思いを
語ってくれました。

「美術への入口」夏休みアートクラブ
空飛ぶタネの
ワークショップ
高田先生の
三鷹市美術ギャラリー主催。
風に乗って、着地した場所で仲間を増やす植物の種。
紙や自然素材などを使って風にうかぶ自分だけの「タネ」
を作ってみませんか。対象は小学生以上。親子での参加
も可。
▷8月23日(火)午後1時30分～4時30分、三鷹市芸術文化
センターで。参加費2,000円。
▶8月10日(水)(必着)までに往復はがきに住所、氏名(ふ
りがな) 性別、年齢(学生の場合は学年) 電話番号、
どこから情報を得たのか、返信先(住所・氏名)を記入
し「〒181 0013 下連雀3 35 1三鷹市美術ギラ
リ-ワークショップ係」へ申し込む(申込多数の場合は抽
選) ペアでの参加希望はその旨を記入。
⇒三鷹市美術ギャラリー ☎79 0033